

主日礼拝

1部AM.08:40 司会： 平岡謙

2部AM.10:40 司会： 野口千代次 (受付：青年部)

2019.2.24

賛美	—	同
信仰告白 主の祈り	—	同
聖書箇所 詩篇 84:1~12	司	会者
説教	「主の深い愛が注がれて」	1部 金	エシュルン先生
		2部 金	エシュルン先生
献金祈祷 ①鮎川博子 ②田中勇	代	表者
献金賛美	—	同
報告	司	会者
歓迎	新	来者
祝福の祈り	説	教者
賛美	—	同
祝福	説	教者

今週の奉仕者・司会			礼拝奉仕	
2 / 27	水曜礼拝	野口千代次	献金祈祷	藤原喜美子
3 / 01	金曜礼拝	野口千代次	献金祈祷	井上拓枝
3 / 03	主日1部礼拝	柿添清一	愛地区	
3 / 03	主日2部礼拝	野間満		

今週の御言葉

早	天	家庭礼拝
2月24日(日)	箴言 11 /	詩篇 84:1~12
2月25日(月)	箴言 12 /	箴言 12:28
2月26日(火)	箴言 13 /	箴言 13:01
2月27日(水)	箴言 14 /	箴言 14:26
2月28日(木)	箴言 15 /	箴言 15:30
3月01日(金)	箴言 16 /	箴言 16:20
3月02日(土)	箴言 17 /	箴言 17:22

「神である主は土地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は生きものとなった」人間が墮落して後、聖霊が離れた人間を悪魔が支配しました。このような人間を悪魔の支配から解放するために神さまがされたことが「わたしは、おまえと女の間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかるとにかみつく」(本文)初めの福音です。女の子孫はイエス・キリストです。私たちは男の子孫、アダムの子孫です。神さまが蛇の頭、死を踏み砕くと言われます。

1. 蛇の頭、死を踏み砕くために神さまを信じるアブラハムを呼びました。

信仰の先祖アブラハムと言われます「アブラハムの子孫、ダビデの子孫、イエス・キリスト」(マタイ1:1)と言われます。イエス・キリストはアブラハムの子孫です。アブラハムは神さまが呼んだ時、神さまの言葉を心の中で受け止め行動しました。そのアブラハムを神さまが祝福しようと彼と彼の子孫との間に契約を結びました。アブラハムに約束した土地と子孫の約束を神さまが果たすと言われました「日は沈み、暗やみになったとき、そのとき、煙の立つかまどと、燃えているたいまつが、あの切り裂かれたものの間を通り過ぎた」(創世記 15 : 17) 切り裂かれたとはイエス・キリストが十字架の上で引き裂かれたことです。それをたいまつ、聖霊さまが通り過ぎ照らしました「私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに對するご自身の愛を明らかにしておられます」神さまの契約・アブラハムの契約・恵みの契約・愛の契約を私たちが信じる信仰によって義と認められ神さまの子孫となります。イエスさまは私たちのため十字架の上で死にましたが三日目によみがえられ、敵の頭・サタンの頭を踏み砕きました。

2. アブラハムの子孫たちに与えられた祭りです。

七つの祭りのすべてはイエス・キリストのことを預言しています。過ぎ越しの祭りは、第一月の十四日午後三時に過ぎ越しのいけにえイエス・キリストが十字架につけられました。この月の十五日は、主の種を入れないパンの祭りにイエスさまは葬られ、私たちの罪・呪い・病・死の全てをよみの火の中に投げ込みました。その翌日十六日が初穂の束の祭り、イエスさまが私たちの初穂の束、よみがえられました。私たちもイエスさまのようによみがえります。ペンテコステの祭り、イエスさまが四十日間弟子たちと過ごした後「エルサレムを離れないで父の約束を待ちなさい」と言われました。彼らは十日間みな一つ所に集まって一所懸命祈り五旬節の日(五十日目)聖霊を受けました「エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、地の果てまで」福音を宣べ伝えるようにしてくださいました。地の果てはエルサレムに始まりエルサレムに戻ることです。ユダヤ人たちが福音を受け入れた時イエスさまが再臨されます。ラッパの祭り・贖罪の祭り・仮庵の祭りがイエス・キリストの再臨に関することです。エルサレムで救われた民ユダヤ人が最後に『祝福あれ。主の御名によって来られる方に』(マタイ 23 : 39)と言うときにイエスさまが再臨されます。

3. ユダヤ人が憎まれ迫害される理由。

天の父なる神さまが「おまえと女の間に、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く」と言われました。このアブラハムの子孫を通してイエスさまが来られ、また、再び来られます。この祭りを祭っている彼らをイエスさまが来られる初臨の時殺そうとしました。パロが生まれた男の子はみなナイルに投げ込まなければならないと命じアマレク人ハマンは全てのユダヤ人を根絶やしにし殺そうとしました「ヘロデ王はベツレヘム二歳以下の男の子をひとり残らず殺させた」再臨の時もイエスさまを招くユダヤ人を憎んでいます。彼らがイエスさまを信じないようにカトリック教会を中心に400年間十字軍を起こし彼らを虐殺しました。マルティン・ルターもユダヤ人を憎み、ヒットラーはユダヤ人600万人を殺害しました。エチオピア正教会もユダヤ人を憎み迫害しています。19世紀から宣教師たちによってエチオピアのユダヤ人クリスチャンたちが生じるようになりました。これをパレシュムラと言います。彼らが、エルサレムに帰還しイエスさまを心から歓迎し信じて受け入れるように私たちが切に祈ることがイエスさまの願いであり、主の御心です。